

2018 年度活動助成 活動実績報告書

団体名	京都技術士会理科支援チーム
活動テーマ	東日本大震災復興支援こども理科実験教室2018



私たち京都技術士会理科支援チームは、2018年も「東日本大震災復興支援こども理科実験教室」を開催しました。

母体である京都技術士会では14年前から有志により理科実験教室を開催しています。主に京都府や滋賀県などで活動してきましたが、2012年より東北地方でも開催しています。

子どもたちの理科離れと言われる中で、われわれ技術のプロフェッショナルが理科実験教室を行うことで、子どもたちに理科の楽しさを伝えられればとの思いです。

今回の理科実験教室がきっかけで、理科好きの子どもたちが増えること、さらには将来技術者を目指し、科学技術の発展に寄与するような人材が育つ事を期待しています。

今年も、各市教育委員会の後援、福島県議会議員の方々の後押し、また各助成団体および地元有志の方々の絶大なご協力を得て、延べ348人の子どもたちが参加し、子どもたちの笑顔と歓声が忘れられない開催になりました。

上記写真は、左上：三陸教室「モバイル（動く飾り）をつくる」、右上：同「「ぶんせき」してみよう！」
左下：福島教室「酸性、アルカリ性を調べよう」、右下：同「微生物で「はっこう」させよう」の様子です。